

# 離婚届について（外国籍者と日本国籍者の場合）

（離婚成立日を含め3ヶ月以内の届出が必要です。）

## 必要書類

① 離婚届出書 **2通**

当館窓口にご用意しております。または、以下のリンクからダウンロードできます。

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/koseki/pdfs/13rikon.pdf>（A3サイズ用紙のみ印刷可）

注） 今現在の本籍地より新たに別の本籍地を設ける場合は、届出書が、3通必要です。  
新本籍地となる市・区役所にあらかじめ新本籍地を設ける事が可能であるか否か、  
御自身にて確認をして頂く必要があります。

② 3ヶ月以内発行の戸籍謄本（原本） **2通**

注） 今現在の本籍地より新たに別の本籍地を設ける場合は、3通必要です。

③ 離婚証明書（原本） **提示**

（裁判離婚などの場合は判決謄本、確定証明書など）

④ 離婚証明書の和訳（逐語訳） **1通**

⑤ 夫の国籍を証明するもの（パスポート）原本 **提示**

⑥ 夫の国籍証明書の和訳 **1通**

注） 国際結婚当時、氏を変更された方は、この離婚と同時に、氏は旧姓には戻りません。（変更した氏のままとなります。）この離婚により、氏の変更を希望される方は、「**外国人との離婚による氏の変更届**」の届出が必要となります。この届出ができる方は、婚姻当時、婚姻成立日から6ヶ月以内に「**外国人との婚姻による氏の変更届**」の届出手続きをした方のみとなります。この離婚の届出と同時に氏の変更を行わない場合、離婚成立日より3ヶ月以内にて我が国の在外公館にて「**外国人との離婚による氏の変更**」の届出が行えます。その際には、3ヶ月以内に発行された新しい（離婚の事実が登載された）戸籍謄本（原本）が2通必要となります。離婚成立日を含め3ヶ月を経過してからの氏の変更は日本の家庭裁判所にて申請を行う必要があります。

戸籍に子が載（入）っている方は、右届出の【その他】の欄に、「長男〇〇□□の母欄の氏を◎◎にする。」

（例：長男ホワイト武の母の欄の氏を山田にする）と記載をしてください。（子供全員分を記載する）

今回の氏の変更にもない、日本人離婚当事者(子供は含まれない)は、変更した氏となった新しい戸籍が作られます。子においては、この新しい戸籍には同時には載(入)りません。(婚姻時の氏の戸籍に入ったままの状態となります。) 子を、新しい戸籍に入れる場合は、別途、【入籍届】の届出が必要となります。その際は、当館職員までお申し出ください。

過去に、婚姻成立日より6ヶ月経過後、又は、特殊なケースにより家庭裁判所の許可を得て氏を変更された方は、再度、家庭裁判所にて許可を得て離婚による氏の変更が可能となります。

ご不明な点などがございましたら、当館まで御問い合わせ下さい。

在ドバイ日本国総領事館  
TEL: 04-3319191  
FAX: 04-3324474  
E-mail: [ryouji@du.mofa.go.jp](mailto:ryouji@du.mofa.go.jp)

# 記入例：外国籍者と日本国籍者の離婚の場合

## 記入に関する注意事項

- 訂正などをする場合、二重線をし、拇印(右手親指)を押印して下さい。修正液、白消しテープなどは使えません。
- すべて日本語で記入して下さい。
- 日本国籍者の氏名は戸籍に記載とおりの氏を記入して下さい。
- 外国籍者の氏名は姓(LAST name)、名(FIRST + MIDDLE name)の順にて、戸籍に記載されているとおりに記入して下さい。
- 外国籍者の本籍地欄は、国名(正式名称)のみ記入して下さい。
- 当国(UAE)は住所表示が不十分のため、現住所の記載箇所は、「アラブ首長国連邦xxxx首長国」とのみ記入して下さい。番地、ストリート名・番号、ビルディング名などは記入しないでください。
- 生年月日は日本国籍者は元号(昭和、平成)、外国籍者は西暦にて記入して下さい。
- 下部欄外に連絡先(携帯番号、P. O. BOX)を記入して下さい。

## 離婚届

届出日を記入して下さい。

平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日 届出

大使

在ドバイ日本国

総領事

(よみかた) 氏名	夫 すみす まーていんじょん	妻 がいむ はなこ
氏名	氏 名 スミス マーティン ジョン	氏 名 外務 花子
外国籍の方の氏名は戸籍に記載とおりの氏名を記入して下さい。		
生年月日	0000年 xx月 〇〇日	昭和 〇〇年 xx月 〇〇日
外国籍の方は西暦で記入して下さい。	アラブ首長国連邦ドバイ首長国	アラブ首長国連邦ドバイ首長国
	番地 番 スミス マーティン ジョン	世帯主の氏名 外務 花子
P.O. BOX、通り名や番号、及び、ビルディング名、部屋番号などは記入しない		
本籍	東京都千代田区霞が関2丁目2	番地 番 2号
筆頭者の氏名	外務 花子	<input checked="" type="checkbox"/> 夫の国籍 〇〇〇〇国 <input type="checkbox"/> 妻の国籍
父母の氏名 父母との続き柄 [他の養父母は その他の欄に 書いて下さい]	父 スミス ジョンステイブン 母 メアリージェイン	父 外務 公太郎 母 外務 省子
離婚の種別	<input type="checkbox"/> 協議離婚 <input type="checkbox"/> 調停 <input type="checkbox"/> 審判	<input type="checkbox"/> 和解 <input type="checkbox"/> 請求の <input checked="" type="checkbox"/> 判決
該当する種別を選んで	年 月 日 成立 年 月 日 確定	〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日 確定
婚姻前の氏にもどる者の本籍	<input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻	外国人との離婚の場合、戸籍上、本籍地と氏に変更は生じないため、記入は不要です。しかし、この離婚により、本籍地や氏の変更を行いたい方は、当館職員までお知らせください。
未成年の子の氏名	夫が親権を行う子	妻が親権を行う子 スミス トーマス武 スミス ケイト桜
同居の期間	2001年 6月から (同居を始めたとき)	2014年 11月まで (別居したとき)
別居をする前の世帯のおもな仕事と夫婦の職業	該当するものにチェック(✓)を入れて下さい。 国勢調査の年のみ記入対象となります。	
その他	平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日 アラブ首長国連邦 の方式により離婚成立	ドバイ裁判所 シャリヤ第一法廷 作成の
離婚証明書添付	離婚成立日を記入して下さい。 例： - アメリカ合衆国カリフォルニア州 - イタリア共和国	例： - カリフォルニア州サンフランシスコ市役所 - 在ドバイイタリア総領事館
届出人 署名押印	夫	妻 外務 花子
事件簿番号		印鑑又は拇印(右手親指)を押印して下さい。

(届出人の連絡先及び電話番号 携帯：971-50-1234567 自宅：04-1234567 P.O. BOX 98765 Dubai)

欄外に電話番号とP.O. BOXを記入して下さい。